

第4回裾野市廃棄物減量等審議会

日時：令和6年10月15日(火)15:00～

場所：裾野市役所 4階 401会議室西

出席者：委員9名（1人欠席（富士美装 眞田委員））

事務局 杉山部長、井上課長、杉山係長、阿部主席主査、立道主席主査、小林主任

1. 開会

2. 環境市民部長あいさつ

当初3回という話もあったが難しい話であり会を重ねて4回目。慎重な審議をいただいている。忌憚のないご意見で議論を進めていただければと思います。

3. 会長あいさつ

先日被団協ノーベル平和賞受賞が決定した。そんな中でロシアウクライナ、ガザなど紛争は絶えない。戦争は最大の環境破壊だと考えている。今日は国政選挙の公示日。

今日は最後の会なので忌憚のないご意見をお願いします。

4. 議事

議事進行：会長

前回までの議論の内容が答申書(案)にまとまっている。今日の議論を経て修正し、最終的な答申書を作る。

(1) 答申(案)について

① 資源化の促進

(最初に事務局より説明)

- 諮問書の文言に合わせて「製品プラスチック」などの言葉を使っている。
- イベント回収と「雑がみ」「古着」の並び。剪定枝の前にイベント回収の方がいいのでは。
- 逆に生ごみを古着の上に持って行く？
- 新しい追加品目についても、市民への啓発として特別なイベント回収をするのか？

事務局：「新しい追加品目」は、製品プラ、紙おむつ、剪定枝などをイメージ。

- 「イベント回収」ではなく、「集中回収」「スポット回収」などの方がいいのでは。イベント回収だと産業祭や農業祭と合わせて行うイメージが強い。

事務局：今回11月に行うイベントのようなイメージ。資源ごみの回収日以外の「特別回収」

- 「特別回収」がいいかも。イベントという言葉を使いたいのなら「回収イベント」がいいのでは。イベント回収は誤解を招きかねない。
- 特別回収だと年末の回収と紛らわしいので「回収イベント」が良さそう。

- 諮問に合わせて雑がみ、紙おむつ、剪定枝、古着、回収イベントの順に諮問書を構成してはどうか？
- 答申案にある製品プラとは何か？
- プラスチックでできている製品。今は燃えるごみになっているプラスチック、実際に事務局は出来ると思っているのか。

事務局：製品プラスチックのリサイクル処理は大きく2つのパターン。容器包装プラスチックは容リ協に出しているが、①容リ協に同じベールにして送る。②容器包装プラは容リ協、製品プラは別に業者に出す。うちの課題は、容器包装プラにも不純物が多く混入していること。製品プラを容器包装プラと一緒に出していいとなるとモバイルバッテリーや電子タバコが混入することが想定される。やるとしたら容器包装プラと製品プラを分けて、製品プラを潰さないような回収方法を考えている。分けて出してもらったほうが安全にできる。選別は手作業なので、中間処理施設でそれが可能なのか、製品プラの受け入れ先があるのか。富士宮市は容器包装プラと製品プラと一緒に回収している。長泉町、清水町、伊豆市は別々に収集している。当市の中間処理事業者は清水町、伊豆市も受けていて、グリーンループに出すことを検討しているらしく、相乗りすることも考えている。

- 収集よりも資源の日を持って行った方がいいのでは。

事務局：一般ステーションではなく資源の日の回収の方がいいとは思いますが、製品プラがどれくらい出てくるのかにもよる。

- 製品プラはそんなにしょっちゅう出る物ではないから資源の日でもいいと思う。

② ごみの有料化

(最初に事務局より説明)

- 2、3ポツ目はくっつけた方がいいと思う。「～処理料金を付加することとし、排出量に応じた負担の公平性からも、収集袋の大きさに応じた処理料金を検討すること」
- ふとんや剪定枝を入れる大きな袋を作れる可能性を残したいから別にしたいのでは。縛って出せばいいとなっているものが宙に浮いてしまうから。

事務局：有料化でネックになっているのが縛って出している特別ルール。袋に加算するので、袋に入らないものをどうするのが課題。

- 大きさ(縦横厚み)、重量によってというのはできないのか？

事務局：美化センターに持ち込む場合は重さをはかることができるが、ステーションだとできないので指定袋に料金加算するしかないと考えている。

- 燃えないごみは重くてたくさん入れることはできないので、袋の1/4くらいしか入らない。燃えないごみの袋を加算するなら袋自体を小さくできないか。

事務局：燃えないごみも15リットルサイズはあるが、30リットルサイズの方が売れるのでメーカーが作らない。

- 2カ月に1回なので、排出量も限られるし、古い袋は入れるとすぐ破れる。

事務局：昔は破れやすい配合の時期があった。現状は市の指定袋とはいえ、売れる物しか店頭に出ない。処理料金が加算されるようになれば市で製造、販売することもできるかと思う。市民にとっては手に入りやすくなるのでは。

- 小さい袋が安ければ売れるので店頭に並ぶようになるのでは。大きさによって一律ではなく差をつけるという
- 具体的にどれくらい差があるのか。
- 今 15 リットルと 30 リットルがあるので単純に 1 リットルいくらとなれば倍以上。
- あまり大きくても破けてしまうのでは。
- 燃えるごみなら破けない。縛って出すのはだめだと周知徹底しないと、縛って出したものが置き去りにされることが起きてしまう。
- 答申の中に入れなくても有料化と同時に市民に周知すればいいと思う。
- 事業系と家庭系の単価は同じ？

事務局：2 回目のときに同じごみだから同じようにという意見があったので重量で課金。単価は事業系だけ高く設定するか…

- 事業系はまとめてくるので市の手間が減っているはず。個別に持ってくるものと金額が変わらないと美化センターが混む。単独で持ってくる事業系よりもまとめて持ってくるものを割引してもらわないとちょっとなと思う。単独で多量に持ってくるものは収集業者に頼んでという指導をしてもらいたい。

事務局：個人的には、1 社で多量ならまだいいけど、少量ずつこまめにの事業者はどうかと思う。

- ○○kg までならいくら。みたいにすればこまめに美化センターに持ち込むと高くなるので持ち込むが減るのでは。一般と事業系同様の「同様」はやり方が同じなのか料金も同じなのか。

事務局：やり方は、同じにしたいと考えている。料金については、他市町は変えているところが多い。

- 事業系の廃棄物を持って行く場合、他の市町村と同じくらいの料金。沼津市は積載されているごみの量に関わらず軽トラ 1 台くらいみたいな感じ（車両の最大積載量によって金額が変わる）
- 家庭からのごみで粗大ごみ以外の持ち込みがあるのか？

事務局：草、引っ越しの際の燃えるごみ、区のステーションを使わない人など。

- ごみステーションによっては 1 回に 3 袋までとか決まりがあったりするので、そういうところでたくさん出したい人は美化センターに持ち込むと聞いている。
- 家庭系と事業系で単価をかえると現場は面倒ですよ。基本料金は事業系と同様 100kg でいくらでもいいと思う。
- 美化センターに持ち込むときは、有料袋に入っているも有料か？

事務局：美化センターのオペレーションの都合で、持ち込みの場合は、資源ごみも含めた全

重量で料金を徴収させてもらいたい。

○ 指定袋に入れてくる必要はないということ？

事務局：そう。二重に払うことになる。ただし、分別して持って来てもらう必要はある。

○ 指定袋に入っていれば料金が加算されているからいいんじゃないという考え方もできる。そこまでこの会で考えるのは難しいので、「同様に」の表現はそのまま、役所の方で読み解いて考えてもらえれば。

○：高齢者等個別収集、災害廃棄物はもともと料金はかかっている？

事務局：災害廃棄物については、収集業者が持って来て無料で引き取っている。

○：どちらも免除なので「減額」はいらないのでは？

事務局：現在は処理料金を取っていないが、今後は料金を取るので、減額もあり得る。

○：フロン使用製品は家電製品のこと？

○：除湿器。

○：一般家庭から出る物は、ほぼ除湿器だけ。除湿器は廃家電になっていないので別処理。

○：買い替えなら電気屋さんとかに処理料金を払ってお願いするが、それ以外の場合どうしているのか？

事務局：家電屋さんで引き取ってもらう以外は、郵便局でリサイクル料金を払ってセキトラシステムに持ち込み／収集業者に依頼のいずれか。除湿器は対象品目から外れている。

○：フロンを抜き取ってもらってからでないと処理できない。スクラップ屋さんでもとってくれない。

○：「低所得者に配慮するような施策」は粗大ごみのことについて？

○：袋の有料化も含めての話だったのでは？別項目にした方がいいのでは。

○：料金設定のところと一緒にした方がわかりやすい。「～資源物への分別が促進される金額になるよう検討すること。なお、低所得者に配慮するような施策もあわせて検討すること。」

事務局：市役所としては低所得者＝住民税非課税者になるが、住民税にはからくりがあり「低所得者」という言葉を使いたくない。環境部門で低所得者に特化した施策はしにくい。例えば、出生届を出したときに紙おむつ用のごみ袋を配布するとか、そういうことを含んだ答申だと嬉しい。

○：「なお、生活福祉面に配慮すること」はどうか。

○：有料化の時期については、一斉に有料化の方がいいが、難しい部分もあるので含みを持たせた表現にしている。

(2) その他付帯意見について

(最初に事務局より説明)

○：その他について特に諮問にはなかったが、3回目のときに美化センターの老朽化が話題

に出たので入れてみたがいかがか。

○：これからの廃棄物処理、地球温暖化に歯止めをかける施策として、継続した廃棄物処理であったり家庭からごみを出さないような、例えば自宅を建て替えるときには二重窓だとか、化石燃料を使ったものを出さないような、そういうことも読む取れる文章の方がいいのでは。

○：あくまでも一般廃棄物の話なので、それをここに入れるのは違うと思う。

○：どこかの町村では、パッカー車での回収をせず、個々が集積場に持って行って、処理しているところもある。裾野市もその方向で進んでもらいたい。

○：それが理想的であるが、市町村の規模の問題があり、難しいと思う。今回の諮問では、そこまで求められていない。

○：3. の文を入れた方が良い。

○：基本はこの文で良いと思う。

(意見により事務局案を修正して再度委員に送付)

5. その他

・今後のスケジュールについて

・10月29日15時から答申としたい

田中：できれば開始時間を少し遅くしてもらいたい。

事務局：市長日程なども含め、調整して、連絡する。

6. 閉 会